

52. 名水百選 100 『名水』公式ガイドブック

日本の水をきれいにする会編
ぎょうせい(1985)
B5版 p.127
定価 2,060円



目次

はじめに
発刊にあたって
名水百選について
日本名水地図
名水百選
名水百選交通機関等一覧
あとがき

紹介コメント

「名水」という言葉が広く認識されるようになったのは、昭和60年に環境庁（現・環境省）が選定した本著の名水百選がきっかけと言われている。名水百選の選定にあたっては、各都道府県から推薦のあった全国784箇所の湧水・河川水を対象に、学識経験者から成る名水百選調査検討会が、水質・水量などの科学的観点のみならず地域住民による保全活動などを条件としている。各名水の紹介には1ページを費やし、カラー写真や手書きの位置図の他、アクセス方法が掲載され、訪れたいくなるような気分にさせられる。紹介文は、科学的観点のみならず名水の由来や歴史についても詳細に書かれており、湧水や地下水といった言葉に不慣れな人でも取り付きやすい本である。